

2017年度 決算公告

東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル
 アフラック生命保険株式会社
 代表取締役社長 古出 眞敏

貸借対照表（2018年3月31日現在）の要旨

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
現金及び預貯金	984	そ の 他 負 債	0
そ の 他 資 産	0	負債の部合計	
繰延税金資産	4	資 本 金	1,000
		利 益 剰 余 金	△ 11
		その他利益剰余金	△ 11
		株 主 資 本 合 計	988
		純資産の部合計	988
資産の部合計	988	負債及び純資産の部合計	988

(貸借対照表の注記)

1. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

2. 繰延税金資産の総額は、4百万円です。

繰延税金資産の発生の原因別内訳は、繰越欠損金です。

3. 1株当たりの純資産額は49,430円87銭です。

4. 重要な後発事象に関する注記

(保険契約の移転及び保険事業の譲受け)

当社(決議当時の商号は日本法人化準備生命保険株式会社)は2018年3月11日開催の株主総会において、アメリカン ファミリー ライフ アシュアランス カンパニー オブ コロンバス(以下、「旧アフラック」)日本支店の事業を譲り受けることを決議し、2018年4月2日(以下、「移転日」)に事業を譲り受けました。

(1) 事業譲渡当事企業の名称及び譲り受ける事業の内容、事業譲渡の法的形式並びに取引の目的を含む取引の概要

① 事業譲渡当事企業の名称及び譲り受ける事業の内容

事業譲渡当事企業の名称：アメリカン ファミリー ライフ アシュアランス
カンパニー オブ コロンバス

譲り受ける事業の内容：事業譲渡当事企業の日本における保険事業

② 事業譲渡の法的形式

旧アフラックを事業譲渡会社とし、当社を事業譲受会社とする当社の発行する株式を対価とした保険事業の譲受け(現物出資)

③ 取引の目的を含む取引の概要

当社と旧アフラックとの間の株式引受契約に基づき、移転日において当社による事業の譲受けが行われ、かかる事業譲受けの対価として、移転日において、旧アフラックに対して当社の普通株式36,785,600株が発行され、旧アフラックはこれを引き受けました。当社は、旧アフラックから、日本における保険事業を当社が承継することにより、名実ともに日本の生命保険会社となりました。当社は、お客様の「『生きる』を創る」会社として、これまで以上にお客様のお役に立つ存在となることを目指します。

(2) 譲渡される事業の規模及び資産・負債の額

・経常収益	1,734,273百万円
・資産の総額	11,969,904百万円
・負債の総額	11,324,412百万円

上記の金額は、旧アフラックの日本における保険事業の2018年3月期における数値を参考のために記載したものであり、実際に譲渡される資産・負債の額とは異なります。

(3) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定です。

損益計算書 { 2017年4月 1日から
2018年3月31日まで } の要旨

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	—
経 常 費 用	14
事 業 費	7
そ の 他 経 常 費 用	7
経 常 損 失	14
特 別 利 益	—
特 別 損 失	—
税 引 前 当 期 純 損 失	14
法 人 税 及 び 住 民 税	0
法 人 税 等 調 整 額	△ 4
法 人 税 等 合 計	△ 4
当 期 純 損 失	10

(損益計算書の注記)

1. 関係会社との取引による費用の総額は4百万円です。
2. 1株当たりの当期純損失は1,027円20銭です。
3. 関連当事者との取引に関する事項

(単位：百万円)

種類	会社等の名称	議決権の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注3)	科目	期末残高
親会社の子会社	アメリカンファミリーライフアシュアランスカンパニーオブコロンバス	なし	貸借取引	賃料の支払(注1)	2	—	—
			業務委託	業務委託料の支払(注2)	1	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 同社における一括負担分のうち、当社使用分の実費相当額となっています。

(注2) 市場価格を参考の上、一般取引条件と同様に決定しています。

(注3) 取引金額には消費税等を含めていません。